

平成28年度教育研究活動報告書

氏名	市川 彰	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	准教授
専門分野	日本美術史、博物館学		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	日本美術史 博物館資料論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館経営論 博物館実習Ⅰ 博物館実習Ⅱ 美術表現入門		
大学院	美術史特講（日本）		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉 〈展覧会〉 〈論文〉 〈翻訳〉 〈学会発表〉 〈学術表彰〉 〈その他〉			
（1） 〈論文〉 若冲画に示されたもの-「動植綵絵」以前の三件の鶴を主題とする着色表現をめぐって-、『研究紀要』第20号、京都大学文学部美学美術史学研究室、1999			
（2） 〈論文〉 若冲画に示されたもの2 -《初期作品》「雪梅雄鶏図」をめぐって-、京都文化博物館紀要『朱雀』第19集、2007			
（3） 〈論文〉 若冲の《最初期の着色画》、「雪中雄鶏図」をめぐって、「美術に関する調査研究の助成」研究報告、鹿島美術財団、2002			
（4） 〈その他〉 『都林泉名勝図会』に記された「名宝」、京都文化博物館紀要『朱雀』第20集、2008			
（5） 〈その他〉 狩野永敬筆「十二ヶ月歌意図屏風」について～平成21年度修繕報告を兼ねて～、京都文化博物館紀要『朱雀』第23集、2011			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉 〈展覧会〉 〈論文〉 〈翻訳〉 〈学会発表〉 〈学術表彰〉 〈その他〉			
（1） 〈その他〉 名所図会に記された京都の「名宝」（二）-『都名所図会』巻之二～巻之三-、尾道市立大学芸術文化学部紀要第14号、2015			
（2） 〈その他〉 名所図会に記された京都の「名宝」（三）-『都名所図会』巻之四～巻之六-、尾道市立大学芸術文化学部紀要第15号、2016（予定）			
（3） 〈その他〉 名所図会に記された京都の「名宝」（四）-『拾遺都名所図会』巻之一-、尾道市立大学芸術文化学部紀要第16号、2017（予定）			
（4） 〈その他〉 若冲の枳目描きと京都、「MODERN KYOTO CERAMIC 2016 京焼今展 若冲」図録、京・焼・今・展 実行委員会、2016			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1） 18世紀京都画壇の研究			
（2） 名所図会に記された京都の名宝に関する研究			
Ⅳ 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1） 「若冲の枳目描きと京都」、建仁寺両足院、平成28年4月23日			